

安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称 : ハイパーデミスト2
会社名 : 山本光学株式会社
住所 : 大阪府東大阪市長堂三丁目25番8号
担当部署 : 品質保証部
電話番号 : 06-6783-1108
緊急連絡先 : 06-6783-1108
FAX番号 : 06-6783-7737
作成、改訂 : 2021年2月1日

2. 危険有害性の要約

GHS分類: 分類対象外、分類できない、区分外となるものは危険有害性に記載していません。

物理化学的危険性	引火性液体	区分3
健康有害性	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分2
	発がん性	区分1
	生殖毒性	区分1
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分2(中枢神経系、全身毒性)
		区分3(呼吸器への刺激、眠気、めまい)
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1(肝臓)
		区分2(中枢神経系、血液系)

絵表示またはシンボル



注意喚起語: 危険
危険有害性情報: 引火性液体及び蒸気
強い眼刺激
発がんのおそれ
生殖脳または胎児への悪影響のおそれ
臓器（中枢神経系、全身毒性）の障害のおそれ
呼吸器への刺激のおそれ、眠気やめまいのおそれ
長期にわたる又は反復ばく露による臓器（肝臓）の障害
長期にわたる又は反復暴露による臓器（中枢神経系、血液系）の障害のおそれ

注意書き:

《安全対策》

使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙。
容器を密閉しておくこと。
容器を接地すること／アースをとること。
防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。
火花を発生させない工具を使用すること。
静電気放電に対する予防措置を講ずること。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
取扱い後は手などをよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

《応急措置》

皮膚（又は髪）に付着した場合：汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。
吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを装着していても容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当を受けること。
眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当を受けること。
火災の場合：消火するために適切な消火剤を使用すること。

- 《保管(貯蔵)》 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。涼しいところに置くこと。
 施錠して保管すること。
- 《廃棄》 内容物／容器を法令に従って適切に廃棄すること。

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

成分及び含有量：

	CAS No.	(%)	労働安全衛生法 名称等を通知すべき 危険物及び有害物 政令番号
エタノール	64-17-5	20 ~ 25	61
イソプロピルアルコール	67-63-0	1 ~ 2	494
ノルマルプロピルアルコール	71-23-8	2 ~ 3	494
含フッ素オリゴマー※	あり	~ 1	-
パーフルオロアルキル基含有ポリオキシエチレン エーテル	あり	~ 1	-

※化審法/労働安全衛生法における少量新規化学物質

PRTR法：該当なし

労働安全衛生法：エタノール/イソプロピルアルコール/ノルマルプロピルアルコール

毒劇法：該当なし

4.応急処置

- 吸入した場合：蒸気・ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合：付着物を布にて素早く拭き取る。
 汚染された衣類を取り除くこと。
 大量の水および石鹼または皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。
 溶剤、シンナーは使用しないこと。
 外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪い時には医師の診断を受けること。
- 目に入った場合：直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
 まぶたの裏まで完全に洗うこと。
 直ちに医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。嘔吐物は飲み込ませないこと。
 医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

5.火災時の措置

- 消火方法：適切な保護具(耐熱性着衣など)を着用する。
 安全に対処できるのであれば可燃性のものを周囲から素早く取り除く。
 指定の消火剤を使用すること。
 高温にさらされる密閉容器は水をかけて冷却する。
 消火活動は風上より行う。
- 消火を行う者の保護：消火作業は、風上から行い、必ず保護具を着用する。
- 使用可能消火剤：炭酸ガス、泡、粉末
- 使ってはならない消火剤：水(棒状水・高圧水)

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

- 作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。
 周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。
 付近の着火源・高温体及び可燃物を素早く取り除く。
 着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。

環境に対する注意事項：河川への排出等により、環境への影響を起こさないように注意する。

封じ込めおよび浄化の方法、機材：

- 漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。
 付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置すること。
 衝撃、静電気にて火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱上の注意: 換気の良い場所で取り扱う。容器はその都度密栓する。
周辺で火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。
作業中は、帯電防止型の作業服、靴を使用する。
工具は火花防止型のものを使用する。
静電気対策のため、装置等は接地し、電気機器類は防爆型を使用する。
取扱後は手・顔等は良く洗い、休憩所等に手袋等の汚染防護具を持ち込まない。
- 保管上の注意: 日光の直射を避ける。
通風のよいところに保管する。
子供の手の届かないところに保管する。

8. 暴露防止措置、及び保護措置

組成物質の有害性及び暴露濃度基準:

成分名	管理濃度	ACGIH(TLV-TWA)	出展
エタノール	-	-	ACGIH
イソプロピルアルコール	200ppm	200ppm	
ノルマルプロピルアルコール	-	100ppm	

設備対策: 排気装置を付けて、蒸気が滞留しないようにする。
取扱い場所の近くには、高温、発火源となるものが置かれないような設備とすること。
屋内は全体に換気する。換気の悪い場所及び蒸気の発生が多い場所には
局所排気装置を設ける。

保護具: 呼吸系の保護: 有害性物質に対して適切な保護の出来る保護マスクを着用する。
目の保護: 取扱いには保護メガネを着用すること。
手の保護: 有機溶剤、または化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。
皮膚の保護: 取扱う場合には、皮膚を直接曝させないような衣類を着けること。
また化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。

その他の保護具: -

9. 物理的及び化学的性質

状態: 液体
色: 無色透明
臭い: アルコール臭
沸点: イソプロピルアルコールとして83℃
燃焼または爆発範囲の上限下限: データなし
pH: -
蒸気密度: データなし
溶解度: 水に可溶
自然発火温度: データなし
引火点: イソプロピルアルコールとして11.7℃
発火点: イソプロピルアルコールとして456℃
n-オクタール/水分配係数: 該当なし
分解温度: データなし

10. 安定性及び反応性

安定性: 通常の使用では安定
反応性: 通常の取り扱いにおいて反応性はない
危険有害な分解生成物: CO、NOx、ハロゲンガスなど有害ガスを発生する恐れがある。
その他危険情報: 特になし

11. 有害性情報

■エタノール

引火性液体: 区分2
眼に対する重篤な損傷制/眼刺激性: 区分2B
発がん性: 区分1A
生殖毒性: 区分1A
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露): 区分3(麻酔作用・気道刺激)
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露): 区分1(肝臓)
区分2(中枢神経系)

■イソプロピルアルコール

- 引火性液体：区分2
眼に対する重篤な損傷制／眼刺激性：区分2
生殖毒性：区分2
特定標的臓器／全身毒性(単回暴露)：区分1(中枢神経系)
区分3(気道刺激性)
特定標的臓器／全身毒性(反復暴露)：区分1(血液系)
区分2(呼吸器、肝臓、脾臓)

■ノルマルプロピルアルコール

- 引火性液体：区分2
眼に対する重篤な損傷制／眼刺激性：区分1
生殖毒性：区分2
特定標的臓器／全身毒性(単回暴露)：区分3(麻酔作用、気道刺激性)

成分名	急性毒性			発ガン性(IARC)
	経口(mg/kg)	経皮(mg/kg)	吸入：蒸気(mg/L)	
エタノール	LD50:>6200(ラット)	LD50:>20000	-	1A
イソプロピルアルコール	LD50:>4384(ラット)	LD50:>4050(ラット)	LD50:>27908(ラット)	-
ノルマルプロピルアルコール	LD50:>5045(ラット)	LD50:>12870(ラット)	-	-

※物質単体としての情報を記載している。

※有害性情報は化学物質固有のデータであり、含有濃度によって変化するものではありません。

12.環境影響情報

成分名	水性環境有害性(急性)	水性環境有害性(慢性)
エタノール	区分外	区分外
イソプロピルアルコール	区分外	区分外
ノルマルプロピルアルコール	区分外	区分外

残留性・分解性／生物蓄積性／土壌中の移動度については、混合物としてのデータがない。

13.廃棄上の注意

廃塗料、容器等の廃棄物は、法律に従って処理を行うか、処理を委託すること。
容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。
廃棄物等を焼却処理する場合には、有害ガスを発生する為、洗浄設備の無い焼却炉を使用しないこと。
排水処理、燃却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法律に従って処理を行うか、処理を委託すること。

14.輸送上の注意

共通：取り扱い及び保管上の注意の項の一般的注意に従う。
容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み荷崩れ防止を確実にすること。
陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められる運送方法に従うこと。
海上輸送：船舶安全法に定めるところに従うこと。
航空輸送：航空法の定めるところに従うこと。
国連番号：1170 国連分類：3 容器等級：Ⅲ 指針番号：127

15.主な適用法令

労働安全衛生法：エタノール、イソプロピルアルコール、ノルマルプロピルアルコール
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)：該当せず
毒物及び劇物取締法：該当せず
航空法：引火性液体
船舶安全法：引火性液体類
消防法：非危険物

16.その他

主な引用文献 日本塗料工業会編集「原材料物質データベース」
溶剤ポケットブック
危険防災救急便覧
国際化学物質安全カード(ICSC)

原料SDS
化学物質総合情報提供システム(CHRIP)

[注意]

危険・有害性の評価は現時点で入手できる資料、情報、データに基づき作成していますが、すべての情報を網羅したものではなく、新たな情報を入手した場合には追加、修正を行い改訂いたします。また、本データシートに記載のデータは、その製品を代表する値であり、保証値ではありません。すべての化学製品には未知の危険性・有害性がありうる為、取扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。